# 主催事業 「第1回 もりのようちえん」

#### 1.ねらい

- (I) 様々な自然体験を通じて、子どもが本来もっている 感覚や感性を養います。
- (2) 子どもと大人が同じ体験をし、時間や空間を共有します。
- (3) 友だちや自然に対して思いやりのあるやさしい心を 培います。

### 2. 実施日

令和6年5月26日(日)

#### 3. 対象者

4歳児・5歳児クラスの園児とその保護者または引率者

### 4. 募集定員/応募人数/参加人数

15組/13組/11組(23人)

#### 5. 「第1回 もりのようちえん」のスケジュール

5月26日(日)

10:30 受付

11:00 開会式

11:15 絵本「むしたちのかくれんぼ」

11:30 クラフト(むしに変身!)

12:15 昼食

13:00 むしたちのかくれんぼ

14:00 閉会式

### 開会式

生き物を触るプログラムになるため、「子どもが触った ものは保護者も触る」、「時間がかかってもいいので自分 のことは自分でする」ことを開会式でお願いしました。

# クラフト(むしに変身!)

導入で絵本「むしたちのかくれんぼ」の読み聞かせを行い、絵本の内容に沿って活動を進めました。

隠れている生き物を探すために、まずは「自分たちも昆虫になりきろう!」という主旨を伝えて、変身するための冠作りを行いました。カブトムシ、クワガタ、チョウ、バッタ、ハチのイラストから好きなものを選んで色塗りをしてもらいました。

色を塗り終わったら台紙に貼り、ハサミで好きな大きさに切ってから頭に被れるようにしました。



## むしたちのかくれんぼ

オリエンテーリングで5つのポイントを順番に回ってもらいました。

ポイントには①オタマジャクシを触ってみよう②トカゲを触ってみよう③カブトムシの幼虫を触ってみよう④アリジゴクを探してみよう⑤ウサギを抱っこしてみようの 5 種類を準備しました。

ポイントの場所を1つ去年とは違う場所に設定しましたが時間が足りなくなってしまったので今後検討が必要だと感じています。



#### 6.まとめ

今年は 15 組募集で 13 組しか応募がありませんでした。

昨年に引き続き、センター内の池でオタマジャクシがいなかったため、近隣の小学校のプールで捕らせてもらう対応をしました。原因がわからないので、次年度も同じような状況であればポイントの変更も検討していきたいと思います。

# 「第2回 もりのようちえん」

#### 1.ねらい

- (I) 様々な自然体験を通じて、子どもが本来もっている 感覚や感性を養います。
- (2) 子どもと大人が同じ体験をし、時間や空間を共有します
- (3) 友だちや自然に対して思いやりのあるやさしい心を 培います。

### 2. 実施日

令和6年7月7日(日)

### 3. 対象者

4歳児・5歳児クラスの園児とその保護者または引率者

### 4. 募集定員/応募人数/参加人数

15組/5組/4組(8人)

### 5. 当日のスケジュール

7月7日(日)

10:30 受付

11:00 開会式

11:15 寸劇「もりのレストラン」

11:30 クラフト(コックさんに変身!)

12:15 昼食

13:00 もりのレストラン

14:00 七夕飾り作り

14:30 閉会式

#### クラフト(コックさんに変身!)

開会式が終わってから、「もりのレストラン」の料理長と オーナーが登場し、寸劇を見てもらいました。

コックさんに変身するために画用紙・セロテープ・はさ みを使ってまずはコック帽を作ってもらいました。

帽子が作り終わった参加者から順番にエプロン作成の 作業に移ってもらいました。カラーテープを用意して肩紐 や腰紐をセロテープで貼ってもらいました。





#### もりのレストラン

寸劇で見た料理長を助けるために、葉っぱや木の実を 使って料理を作ってもらいました。子どもたちは保護者と 一緒にどんな料理にしようかと相談しながら紙皿が足り なくなるくらいの料理を作っていました。

完成した料理を料理長に紹介するときは緊張しながら も工夫したところや難しかったところを教えてくれました。





## 笹飾り作り

開催日が7月7日で七夕の日だったので、持ち帰りやすいサイズの笹を用意しました。レストランのプログラムが終わってから短冊に願い事を書いたり、折り紙で飾りを作ったりしてもらいました。



#### 6.まとめ

今回は 15 組募集で5組しか応募がありませんでした。 キャンセルもあり、当日の参加者は4組になり、ゆったりと 活動はできましたが、少し寂しい印象でした。

例年は抽選になるほど需要のあるイベントなので、来年 度は広報に力を入れていきたいです。

## 「第3回もりのようちえん」

#### 1.ねらい

- (I) 様々な自然体験を通じて、子どもが本来もっている 感覚や感性を養います。
- (2) 子どもと大人が同じ体験をし、時間や空間を共有します.
- (3) 友だちや自然に対して思いやりのあるやさしい心を 培います。

#### 2. 実施日

令和6年11月17日(日)

#### 3. 対象者

4歳児クラス5歳児クラスの園児とその保護者

4. 募集定員/応募人数/参加人数 15組/10組34人/8組26人

5. 「第3回もりのようちえん」のスケジュール

### 11月17日(日)

10:30 受付

11:00 開会式

11:15 絵本「おちばきょうそう」

11:30 落ち葉王国へようこそ(服作り)

12:15 昼食

13:00 おちばのうみ

13:45 焼き芋

14:00 閉会式

# 落ち葉王国へようこそ(服作り)

絵本「おちばきょうそう」の読み聞かせを行った後に、 国王様が登場しました。落ち葉がついた服を着ていない と遊べないという説明があり、服をプレゼントしてもらい ました。保護者と一緒にセロテープで落ち葉を服に貼り 付けて自分だけの服を作りました。



### おちばのうみ

午前の活動で作った服をきて、午後からはおちばのうみで遊びました。

補助員が率先して落ち葉の中に入って遊んでくれたお かげで、子どもたちもダイナミックに遊ぶことができてい ました。

落ち葉でたっぷり遊んだ後は、絵本にもあるように全 員でお片付けをしました。抱えきれないくらいたくさんの 落ち葉を持って袋に入れてくれました。



# 焼き芋

片付けの後は、絵本のとおりに落ち葉で焼いた焼き芋 を食べてもらいました。



# 6.まとめ

参加者から「想像より落ち葉がいっぱいだった」との声がありました。自然と直接触れあうと子どもたちの感性は さらによりよいものになっていくと感じています。

定員割れが続いているので日程などの調整を検討し、 たくさんの子どもたちに体験してもらえる機会にしていき たいです。